

中国知財実務の最新動向と 日本企業の留意点

～知財訴訟、特許無効審判、ライセンスを中心に～

2019年11月11日(月) 14:00～17:00



講師

秦 玉公 氏

北京市金杜法律事務所パートナー/法学博士/中国弁護士・弁理士

多数の日本企業の知財訴訟、特許無効審判やライセンス案件を代理した、実務経験が豊富な中国知財実務家がノウハウを伝授!

◆内需拡大と共に「知財の大量活用」の時代に突入している中国では、知的財産の価値の向上、知財数量の激増、損害賠償額の増大、NPEの台頭、先進技術導入の活発化活用政策の推進等により、知財訴訟、特許無効審判及びライセンスの件数が年々増え、日本企業にとって無関心でいられない状況となっています。

◆かかる状況を踏まえて、本講座は、中国知財訴訟、特許無効審判及びライセンス実務の最新動向をご紹介し、日系企業関連の判例、事例などを交えながら、実務対応のノウハウと日本企業の留意点について分かりやすく解説します。

<講義内容>

1. 中国知財訴訟推移の概観
2. 特許侵害訴訟の複雑化・専門化の向上
3. 特許侵害訴訟における損害賠償額の高騰
4. パテントトロールの台頭
5. 標準必要特許(SEP)
6. 商標侵害案件の新動向
7. 複審委員会による審判事件の推移
8. 無効審判実務に対する「特許審査指南」2017改正の影響
9. 中国技術契約の基本状況
10. 中国でのライセンス実務の最新動向

難易度
中級

◇弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として2.5単位が認められる予定です。

- ◆日時: 2019年11月11日(月) 14:00～17:00
- ◆会場: 虎の門三丁目ビルディング1階 研修室 (東京都港区虎ノ門3丁目1-1)
- ◆定員: 40名
- ◆講師: 秦 玉公 氏 北京市金杜法律事務所パートナー/法学博士/中国弁護士・弁理士
- ◆受講料: 会員無料・一般5,000円 (※消費税込み)
- ◆申込: FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財ist研修・スポット講座他」)